

2 Aug. 2025

コミュニティホスピタルと医療・介護連携
～地域における医療・介護とまちづくり～

(一社) 日本リハビリテーション病院・施設協会 会長

(一社) 川越市医師会 会長

(医) 真正会 霞ヶ関南病院 理事長

齊藤 正身

兵庫県立大学 MBA

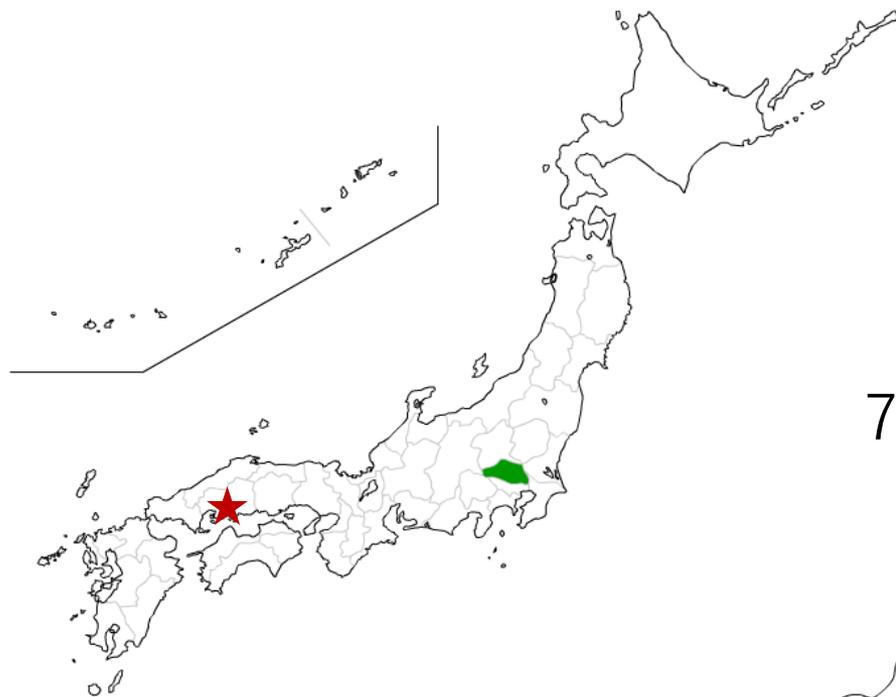
第39回医療・介護マネジメントセミナー

利益相反状態の開示

齊藤 正身

(一社) 日本リハビリテーション病院・施設協会 会長
(医) 真正会 霞ヶ関南病院 理事長

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。

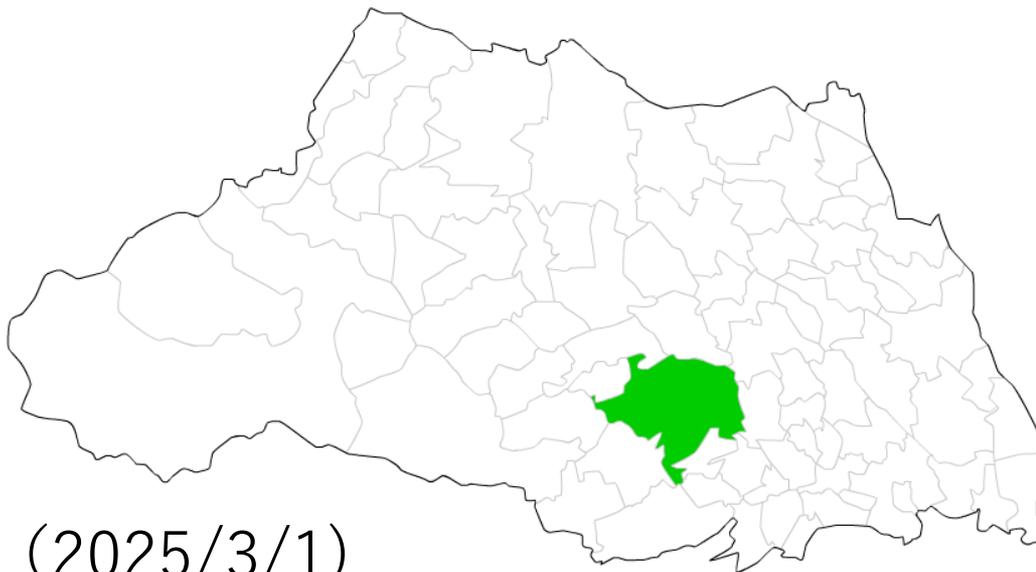


埼玉県

7,317,916人 (2025/3/1)

川越市

352,474人 (2025/3/1)



昭和47年11月26日

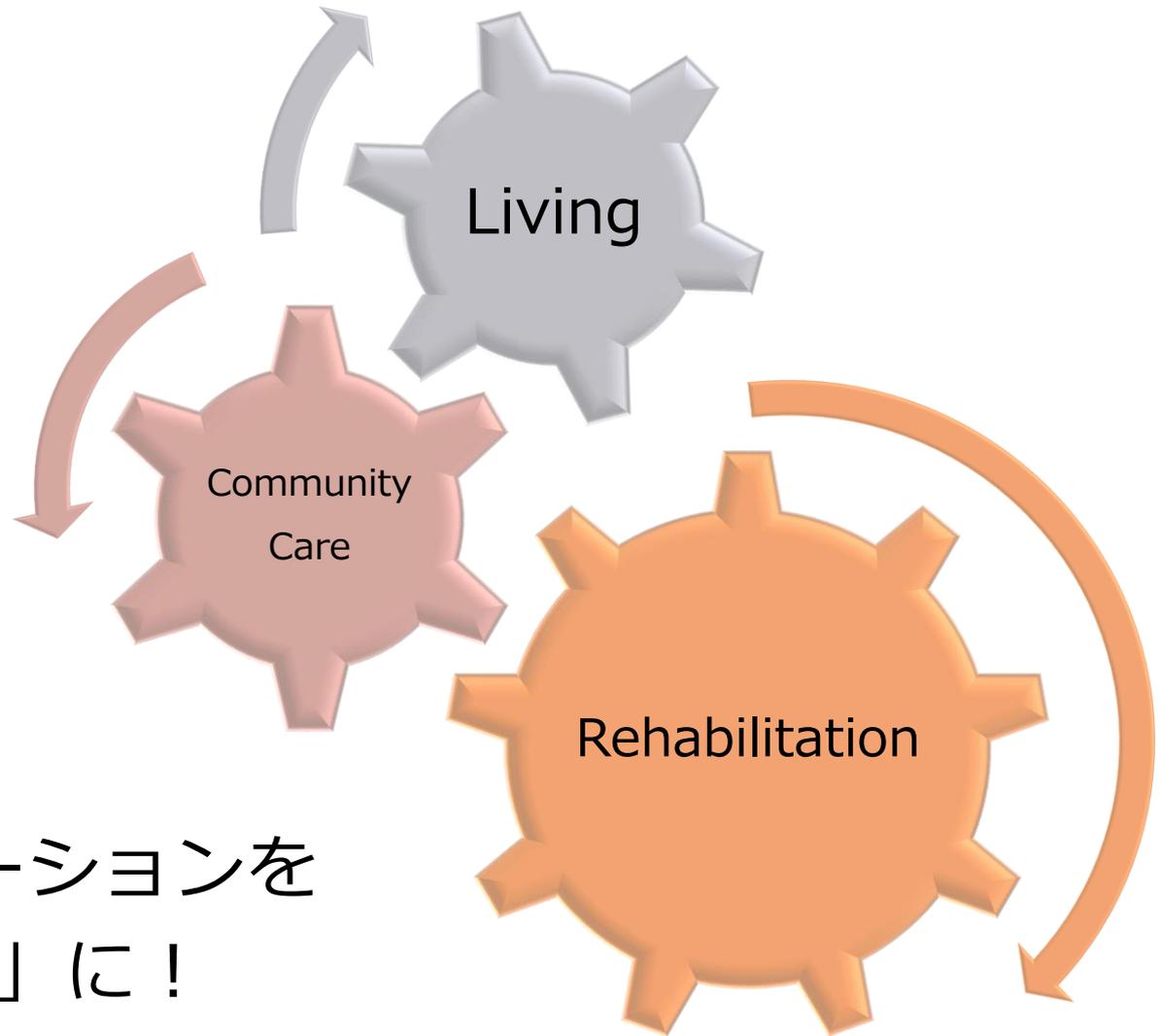
設立理念

老人にも明日がある

「医療の原点は福祉である」

「地域なくして医療は成り立たない」

老人にも明日がある



リハビリテーションを
「原動力」に！

TOKYO ● 2020

地域包括支援センターかすみ

Hauskaaかすみ野

アダーズあいな

霞ヶ関在宅リハセンター

あいなクリニック

霞ヶ関南病院

真寿園

地域包括ケアの拠点を旨指して
かすみケアグループの取り組み

かすみケアグループの概要

医療法人・社会福祉法人・一般社団法人

霞ヶ関在宅リハビリテーションセンター

- 通所リハビリ デイリビング
- 訪問医療
- 訪問看護ステーション スマイル
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所コール
- 訪問リハビリ
- 居宅介護支援事業所しんしあ

- 川越市地域包括支援センターかすみ

アダーズあいな

- グループホーム

特別養護老人ホーム真寿園

- 介護老人福祉施設
- 短期入所生活介護
- デイサービスセンター真・寿
- 居宅介護支援事業所 真寿園

園 (SONO)

- 小規模多機能
- グループホーム

霞ヶ関南病院

- 入院（医療療養病棟、障害者施設等一般病棟、回復期リハビリテーション病棟）
- 外来
- 通所リハビリ デイホスピタル
- 健康増進施設 SKIPトレーニングセンター

- あいなクリニック（ヒフ科）
- スタジオA・B

川越市

ケアセンターよしの

- デイサービスセンターよしの
- ホームヘルプサービスよしの
- 居宅介護支援事業所よしの
- 川越市地域包括支援センターよしの

ケアセンター小仙波

- デイサービスセンター小仙波
- 居宅介護支援事業所小仙波
- 川越市地域包括支援センター小仙波

ケアラウンジ南大塚

- 通所介護 ケアラウンジ南大塚
- 川越市地域包括支援センターだいとう

Hauskaa

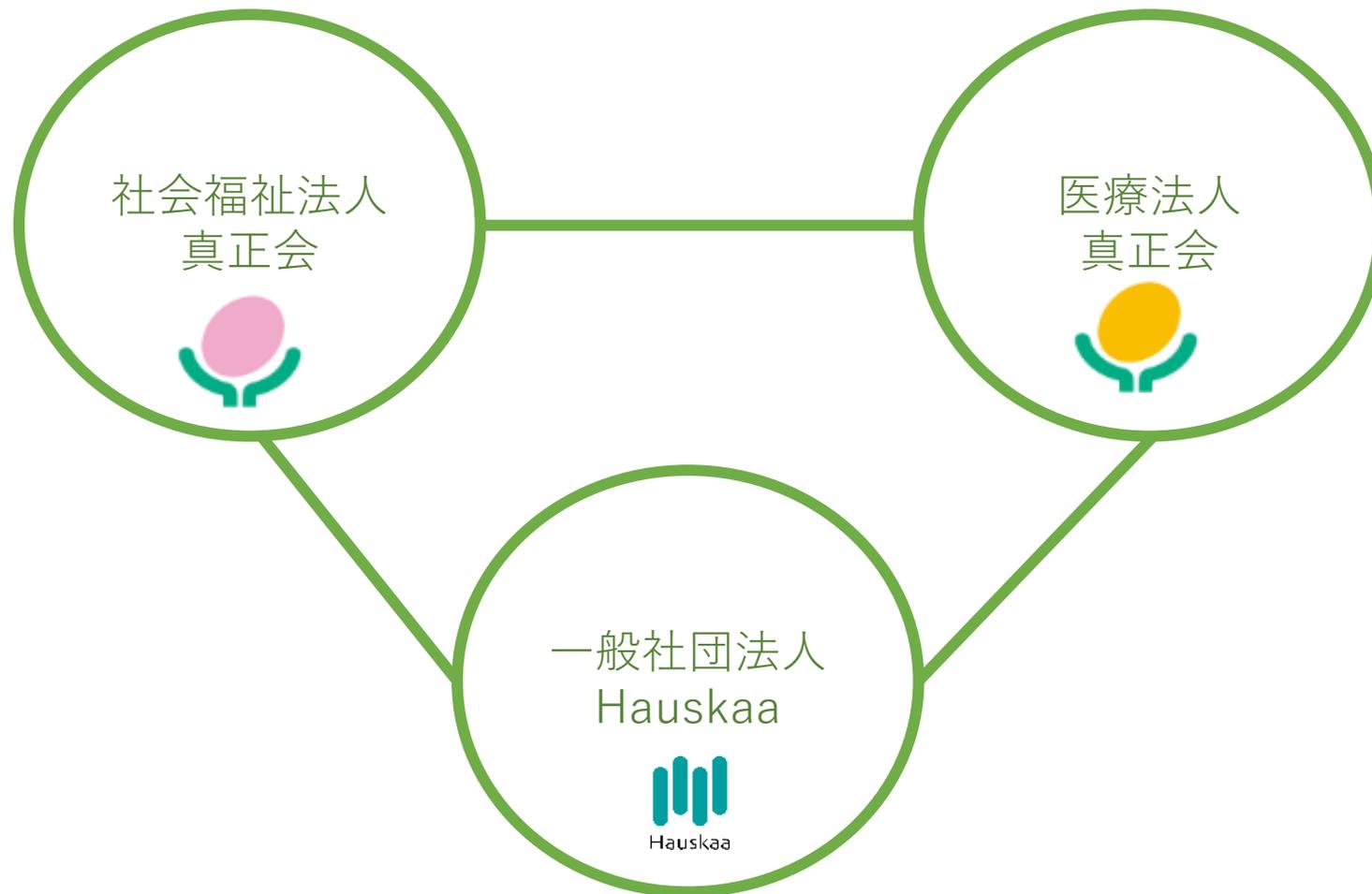
- （介護予防）福祉用具貸与・特定（介護予防）福祉用具販売・住宅改修事業所
- 高齢者向け賃貸住宅運営

地域における私たちの役割

- ★ 医療保険と介護保険の橋渡し役
- ★ 施設・在宅サービスの適正な提供
- ★ 介護予防・健康増進事業

- ★ 新たな「地域」の創造

かすみケアグループの組織体制



老人にも明日がある



17 Nov. 2009

「地域共生社会」とは？

社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を目指すもの。

共生社会とは？

これまで必ずしも十分に社会参加できるような環境になかった障害者等が、積極的に参加・貢献していくことができる社会である。

それは、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会である。

このような社会を目指すことは、我が国において最も積極的に取り組むべき重要な課題である。

ノーマライゼーション

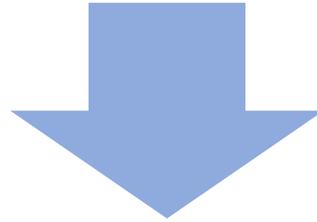
文部科学省HPより

たとえ障害があっても、
再びその人らしく生き生きとした
生活ができるように！

私たちは…

社会的包摂 Social Inclusion

社会的排除(Social Exclusion)と反対の概念とされる。社会的排除は、単に低所得であるとか、貧困であるという「状態」ではなく、社会の一員として、不利な立場に置かれたり、享受できるはずの権利や立場から排除されていく「過程」に着目する。主に1970年代以降、欧州を中心に普及した概念であり、こうした社会的排除から社会の一人ひとりを脱出させるアプローチを社会的包摂と定義することができる。



現在、厚生労働省は「地域共生社会の実現」を政策として掲げている「多元的な社会」を「包摂」していく過程の先には「あらゆる人々が“地域で共に生きる社会の実現”」＝「地域共生社会」があると整理できる。

地域包括ケアシステムとは？

たとえ病気や要介護であっても、

個々人の心身状態にふさわしいシームレスなサービスの利用により、

できる限り住みなれた地域や故郷での在宅生活を継続し、

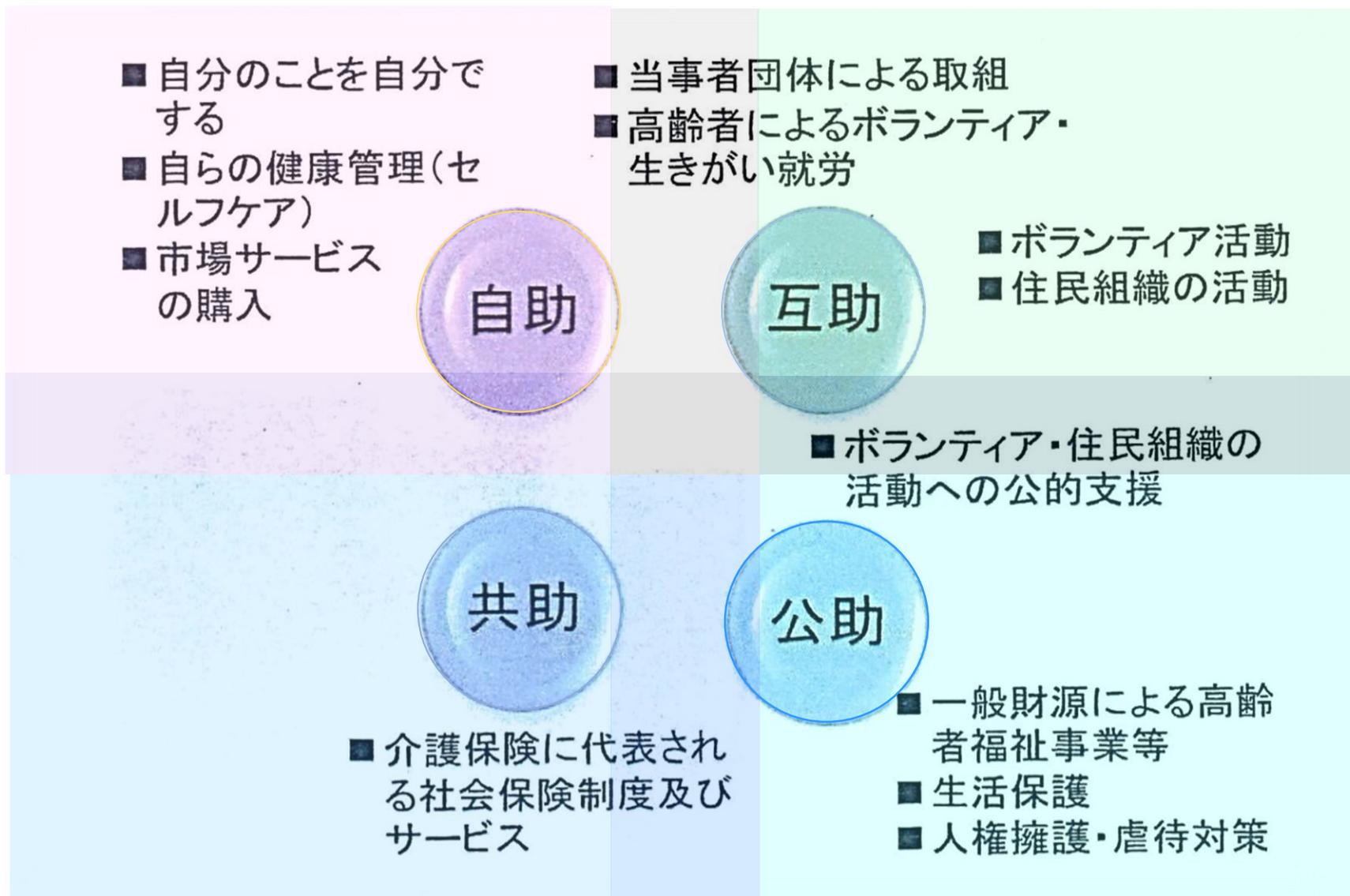
人の世話にならずに、豊かな人生を送っていききたいから…

2025年までの達成を目指す！

- 生活上の安全・安心・健康を確保
- できる限り住みなれた地域や故郷での在宅生活継続

= **エイジング・イン・プレイス**

「自助・互助・共助・公助」からみた地域包括ケアシステム (費用負担による区分)



地域包括ケアを支えるリハビリテーション

自助

自助力の向上・維持

リハ^{*}の成果は「自助力」の
向上・維持につながる

互助

インフォーマルサービスの
育成とサポート

住民の支えあい活動を
リハ^{*}の立場から促す

リハビリ
テーション

地域包括ケアを支える
リハ^{*}提供

急性期・回復期・生活期リハ^{*}により
自立生活を獲得・維持する

公の機関と積極的に協働

公共的なリハ^{*}施策が自立を
促すものとなるように関わる

共助

公助

※ リハ：リハビリテーションの略

地域リハビリテーションとは？

地域リハビリテーションとは、障害のある子供や成人・高齢者とその家族が、住み慣れたところで、一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合っ
て行なう活動のすべてを言う。

日本リハビリテーション病院・施設協会
2016

地域包括ケアシステムとは？

地域の実情に応じて
高齢者が、可能な限り、
住み慣れた地域でその有する能力に応じ
自立した生活を送ることができるよう、
医療、介護、介護予防、
住まい及び自立した日常生活の支援が
包括的に確保される体制

(地域医療介護総合確保促進法・社会保障制度改革プログラム法)

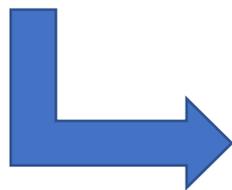
地域リハビリテーション

定義・推進課題・活動指針

2016年版



日本リハビリテーション病院・施設協会



発行：1991

改定：2001・2016

地域リハビリテーション

定義

地域リハビリテーションとは、障害のある子供や成人・高齢者とその家族が、住み慣れたところで、一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合っ
て行なう活動のすべてを言う。



推進課題

1. リハビリテーションサービスの整備と充実

- ① 介護予防、障害の発生・進行予防の推進
- ② 急性期・回復期・生活期リハビリテーションの質の向上と切れ目のない体制整備
- ③ ライフステージにそった適切な総合的リハビリテーションサービスの提供

2. 連携活動の強化とネットワークの構築

- ① 医療介護・施設間連携の強化
- ② 多職種協働体制の強化
- ③ 発症からの時期やライフステージにそった多領域を含むネットワークの構築

3. リハビリテーションの啓発と地域づくりの支援

- ① 市民や関係者へのリハビリテーションに関する啓発活動の推進
- ② 介護予防にかかわる諸活動を通じた支えあいづくりの強化
- ③ 地域住民も含めた地域ぐるみの支援体制づくりの推進

推進課題

1. リハビリテーションサービスの整備と充実

- ① 介護予防、障害の発生・進行予防の推進
- ② 急性期・回復期・生活期リハビリテーションの質の向上と切れ目のない体制整備
- ③ ライフステージにそった適切な総合的リハビリテーションサービスの提供

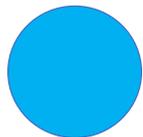
2. 連携活動の強化とネットワークの構築

- ① 医療介護・施設間連携の強化
- ② 多職種協働体制の強化
- ③ 発症からの時期やライフステージにそった多領域を含むネットワークの構築

3. リハビリテーションの啓発と地域づくりの支援

- ① 市民や関係者へのリハビリテーションに関する啓発活動の推進
- ② 介護予防にかかわる諸活動を通した支えあいづくりの強化
- ③ 地域住民も含めた地域ぐるみの支援体制づくりの推進





介護予防

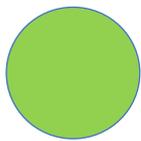
- 介護の必要な人に適切なケアを
- 介護の必要な人のレベルダウンを防止
- 介護が必要にならないように

1. 介護予防

2. 医療・介護におけるリハビリテーション

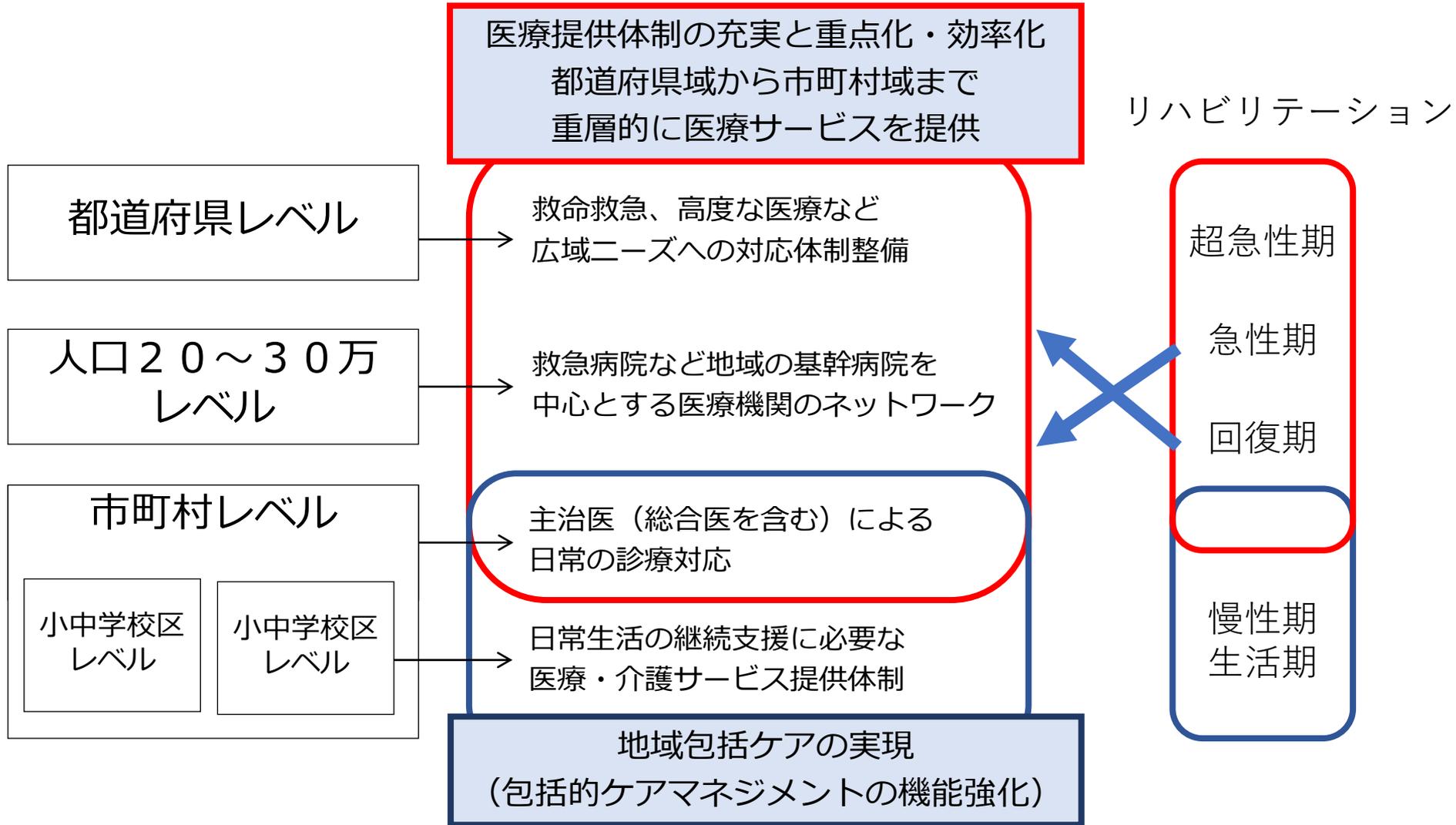
3. 地域リハビリテーション体制

高齢者リハビリテーション研究会
高齢者リハビリテーションのあるべき方向
提言の3本柱



切れ目のない体制整備

回復期リハビリテーション病棟の医療圏は・・・



Chain Care Program at Nursing Home

病病連携・病診連携のあり方



オランダ（ナイメーヘン市）



- ◆ ヘンドリックス医師
⇒ 脳卒中のリハビリ・ケアの教育・研修担当
- ◆ 大学病院－ナーシングホーム－家庭医との連携
⇒ 家庭医向けのリハビリテーション研修を体験



2



研修風景

家庭医のための研修を体験



家庭医のために リハビリテーション病院が果たすべき役割

- スムーズな入院治療、在宅医療への移行
- 専門的な医療技術の提供
- 専門的な知識習得の援助
- 会議等に活用できるスペースの提供

Chain Care Program

地域住民や介護サービスのために 病院が果たせる役割

- スムーズな入所、速やかな在宅への移行
- 専門的なケア・リハビリテーション技術の提供
- 専門的な知識習得の援助
- 会議等に活用できるスペースの提供

Chain Care Program for Local Resident

*Psychogeriatric Care
Facility
Mariënhave/Mariënstaete.*

重度認知症のための施設
→古い重厚なチャペルがシンボル

アルツハイマー・カフェ発祥の地
デイケア施設の夜間利用

プロモートはアルツハイマー協会
2006年 全国6ヶ所でスタート



アルツハイマー・カフェ

本当のカフェ（アルコールOK！）
週1回金曜の夜

義務的な場所ではなく誰でもOK

楽しめる
認める
自分自身でいられる





オレンジカフェの風景

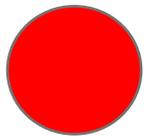
普段のデイサービスもカフェに様変わり

その人の歴史にゆっくり寄り添う時間になっています



歌が飛びだしたり、お手玉を披露したり、にわか編み物教室に早変わり





支え合いづくり

(参考3)

認知症の本人・家族に対する支援の取り組みについて

～埼玉県川越市地域包括支援センターにおける認知症カフェ(オレンジカフェ)の事例より～

取り組み

- 開催頻度 … 1か所あたり1～2回/月
- 場所 … 通所介護施設や公民館を利用
- 開催時間 … 2時間程度
- 参加費 … 100円/回(飲食代等)
(委託事業費の中で賄われている。)
- スタッフ … 地域包括支援センターおよび併設事業所
(看護師、理学療法士、ケアマネ、社会福祉士等)
- 内容 … 特別なプログラムは用意されていない。
利用者が主体的となって、自由に過ごしている。
話題がない場合は、メモリーブックを活用する等スタッフが話題のきっかけづくりを支援。

オレンジカフェの様子



効果

○認知症の人にとって ⇒ 自ら活動し、楽しめる場

- ・昔遊びや歌を口ずさみ、自ら楽しんでいる姿が見受けられる。
- ・わざわざ歩いて出かけるようになった。
- ・他者に得意の編み物を教える場となった。
- ・同郷の人と昔話を楽しめていた。

○家族にとって ⇒ わかり合える人と出会う場

- ・本人を連れて行ける場が増えた。
- ・相談の場、愚痴をこぼせる場、情報交換できる場となっている。

○専門職にとって ⇒ 人としてふれあえる場

- ・認知症の人の体調が把握ができる。
- ・地域で暮らす姿に、改めてふれあえた。

○認知症の人と地域住民にとって ⇒ つながりの再構築の場

- ・住民同士として交流できる場になっている。
- ・認知症に対する理解を深め、認知症の人を地域で支える基盤作りが期待される。

注) 地域の実情として、従来から介護者交流会や教室を実施、民生委員が認知症カフェの周知や活動について協力、ボランティアによる支援があるため、活発に活動できている。

Formal & Informal Service

地域リハビリテーションを理解してもらうためには

例えば・・・

回復期リハ病棟

表4. 認知症の重症度別のFIM利得・効率

| FIM | | 認知症なし群 | II | III | IV | p | 認知症なし群 vs | | | II vs | | III vs |
|-------------|----|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|-----------|-----|----|-------|----|--------|
| | | (n=102) | (n=43) | (n=54) | (n=26) | | II | III | IV | III | IV | IV |
| 利得 (点) | 合計 | 21.8 (13.7) | 23.0 (15.0) | 18.4 (16.5) | 7.1 (15.0) | <0.001 | ns | ns | ** | ns | ** | * |
| | 認知 | 2.0 (3.4) | 2.5 (4.4) | 2.4 (3.7) | 1.8 (3.9) | 0.422 | ns | ns | ns | ns | ns | ns |
| | 運動 | 19.8 (12.5) | 20.5 (12.5) | 16.1 (14.0) | 5.4 (11.6) | <0.001 | ns | * | ** | ns | ** | ** |
| 効率 (点/日) | 合計 | 0.44 (0.39) | 0.39 (0.40) | 0.27 (0.33) | 0.09 (0.25) | <0.001 | ns | ** | ** | * | ** | * |
| | 認知 | 0.04 (0.07) | 0.02 (0.22) | 0.03 (0.06) | 0.02 (0.07) | 0.398 | ns | ns | ns | ns | ns | ns |
| | 運動 | 0.39 (0.38) | 0.37 (0.25) | 0.24 (0.29) | 0.06 (0.17) | <0.001 | ns | ** | ** | * | ** | * |

mean (SD)

Kruskal-Wallis 検定, Bonferroni 補正. **: $p < 0.01$, *: $p < 0.05$, ns: not significant

ランク M は人数が少ないため表から削除

認知症度 II までは、FIM利得・効率・在宅復帰率とも
認知症なし群と同等の効果が見られた。

たとえ認知症があっても、回復をあきらめない！

家族にとっては・・・

もし歩けるようになったらどうしよう・・・

歩けるようになったら・・・

退院後、不安を解消する有効な介護サービスの活用！

→ 地域のサービス整備状況は？

→ 地域の認知症に対する理解は？行政の取り組みは？

→ 住民主体の支え合う体制は？

家族に対する認知症ケア指導も！

これって地域リハビリテーション活動だね！！

認知症になっても
住み慣れた地域で
暮らし続けることができるように

私たちは…

川越市が目指す地域包括ケアシステム（イメージ）



※ 地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域を単位として想定しています。

厚生労働省老健局 「地域包括ケアシステムの構築について」を改題



高齢者の病気の特徴

1. 一人で多くの病気を持っている
2. 個人差が大きい
3. 症状が非定型的である
4. 臓器の機能不全が潜在的にある
5. 慢性の疾患が多い
6. 薬に対する反応が成人と異なる
7. 生活防衛力が低下しており、治りにくい
8. 予後が社会的環境により大きく左右される

医師による取り組みだけでは・・・



⇒ 専門職によるチームアプローチ

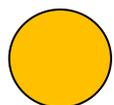


医療だけによるアプローチでは・・・

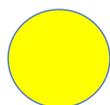


⇒ 保健・医療・福祉・介護の連携





ネットワーク



連携・協働

コミュニティケアネットワークかわごえ

CCN かわごえ

(川越地域包括ケア推進協議会)



(事務局)

一般社団法人川越市医師会

コミュニティケアネットワークかわごえ

医療系

川越市医師会

川越市歯科医師会

川越市薬剤師会

理学療法士会

作業療法士会

言語聴覚士会

柔道整復師会

看護協会

歯科衛生士会

栄養士会

埼玉医科大学総合医療センター

鍼灸師会

計27団体



介護予防 在宅療養

目的

ネットワークの構築
同職種間・多（他）職種間の資質向上
地域ケア会議の推進

介護系

居宅介護支援

訪問看護

訪問入浴・訪問介護

通所リハビリ

通所介護
認知症対応型通所介護

訪問リハビリ

短期入所療養介護
短期入所生活介護

福祉用具貸与
福祉用具販売

介護老人福祉施設
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

介護老人保健施設
介護療養型医療施設

認知症対応型共同生活介護
小規模多機能型居宅介護
看護小規模多機能型居宅介護

特定施設入居者生活介護
地域密着型特定施設入居者生活介護

川越市社会福祉協議会

地域包括支援センター

川越商工会議所

川越市

川越市在宅医療拠点センター



ご本人・ご家族を交えた
事例検討会



地域ケア会議
多くのオブザーバー

地域の多職種連携（顔の見える関係）の具体化

コロナ禍以前のエリアミーティングの様子は・・・

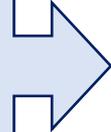


- ・様々な職種の人が集まり、活発な意見交換（ディスカッション）がおこなわれていた
- ・終了後も声をかけあい、顔の見える関係づくりがおこなわれ、連携を深めていた

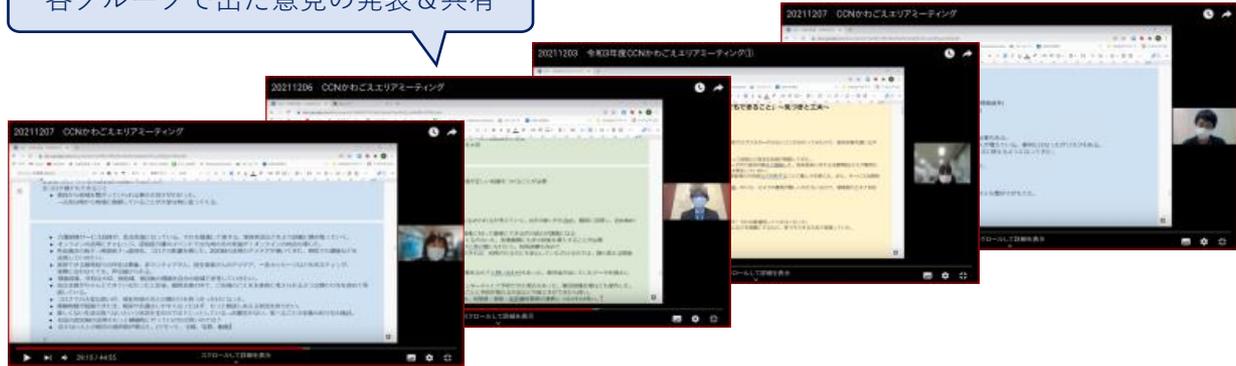




オンラインによる集い方の変化



各グループで出た意見の発表&共有



医療介護フォーラム

第11回 医療介護フォーラム

最期まで自分らしい人生を送るために

令和5年
10/29日 開場 12:00
 13:00~15:40

会場 ウェスタ川越 大ホール
 川越市新宿町1-17-17
 ウェスタ川越の駐車場は1時間のみ無料です。公共交通機関、またはお近くの有料駐車場などをご利用ください。

参加 参加費無料・申し込み不要
 どなたでも参加可能です！直接会場にお越しください。
 手話通訳を希望する場合には、●月●日までに事務局までお申し出ください。

内容

■対談 **人生の道しるべ「モーリー先生との火曜日」を語る**

| | |
|---------------------|------------------------|
| さいとう まさみ 齊藤 正身さん | おおはる こうのすけ 大治 浩之輔さん |
|---------------------|------------------------|

◆かすみケアグループ
 医療法人真正会・社会福祉法人真正会 理事長
 ◆川越市医師会会長
 ◆川越市介護保険事業計画審議会 会長
 ◆コミュニティケアネットワークかわごえ会長など
 ◆厚生労働省社会保険審議会介護保険部会臨時委員 歴任
 ◆著書 『医療・介護に携わる者たちへ』 (幻冬舎)

◆当日は、会場にて書籍「モーリー先生との火曜日」販売◆

■パネルディスカッション
認知症になっても自分らしい人生を送るために

<コーディネーター> 岡持 利亘さん
 (コミュニティケアネットワークかわごえコアメンバー)

<パネリスト> 市民、介護支援専門員、訪問看護師、訪問介護員

■医療・介護に関するパンフレットコーナー、総合相談窓口のご案内 (2階ホワイエ)
 コミュニティケアネットワークかわごえの賛同事業所による、医療や介護に関するパンフレット(お持ち帰り自由)の設置や、高齢者のみなさんのご相談をお受けする、お住まいの地域包括支援センターをご案内いたします。

感染予防  新型コロナウイルス感染症予防のため、手指消毒等にご協力ください。

■問い合わせ コミュニティケアネットワークかわごえ事務局 (川越市在宅医療拠点センター)
 電話 049-225-7780 (平日8時30分~17時30分)

■主催 コミュニティケアネットワークかわごえ・川越市



(新) 埼玉県地域リハビリテーション 支援体制整備事業 再構築のきっかけ

- ・平成23年3月11日： 東日本大震災 発災
- ・平成23年3月15日： 原発事故によりさいたまスーパーアリーナへ避難
- ・平成23年3月22日： 県医師会長の要請により、ボランティア活動開始
- ・平成23年4月15日： 震災対応廃用予防ボランティアミーティング（250名）
- ・平成23年4月20日： 埼玉県（旧騎西高校）に避難された、福島県双葉郡双葉町に対し、
県の医師会、理学療法士会、作業療法士会および言語聴覚士会で、
4団体合同リハビリボランティア組織「CBR-Saitama Med.」を
結団し、廃用予防を目的としたボランティア活動を開始。

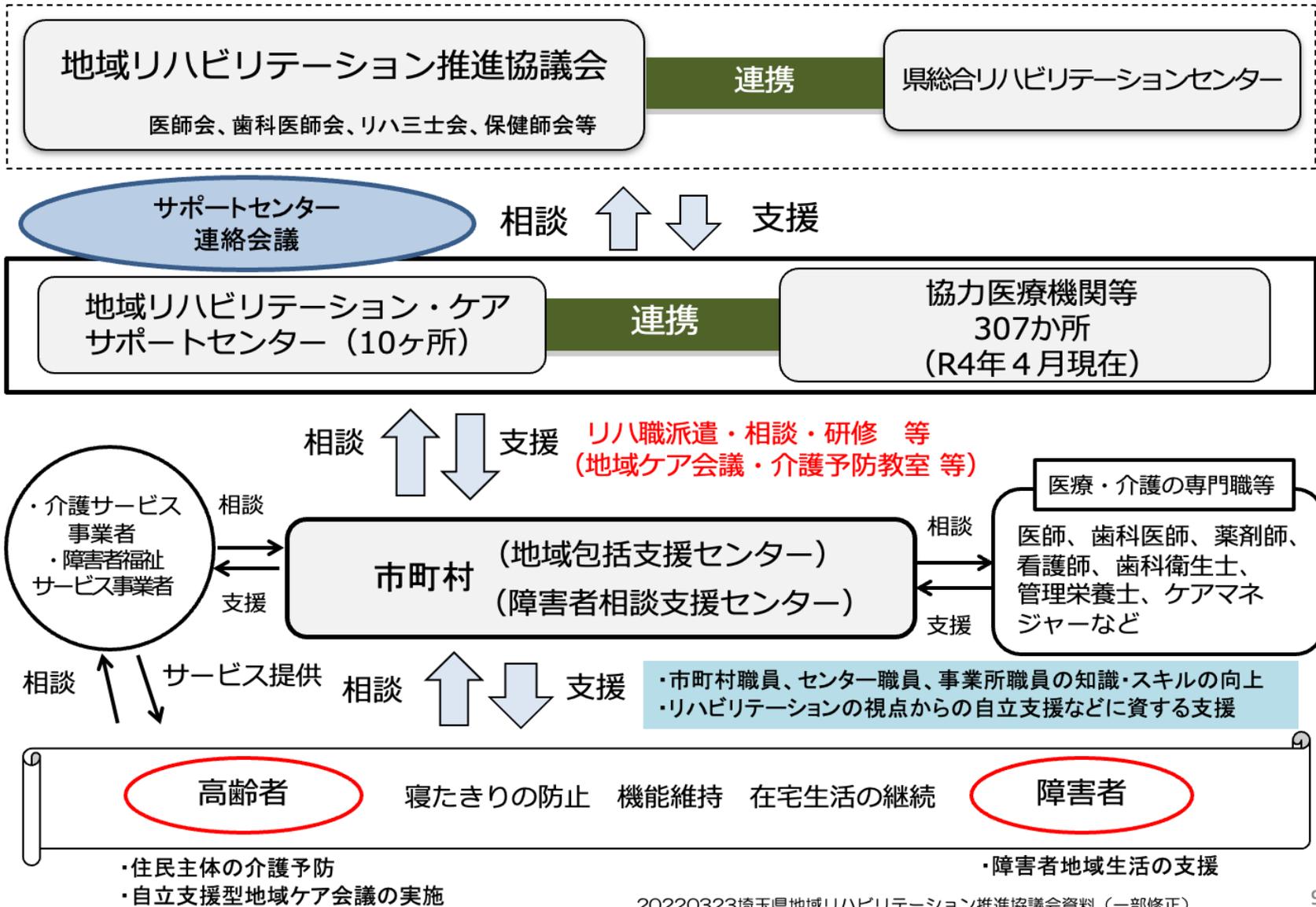
- ・平成25年2月： 県議会で質問「埼玉県のリハビリテーション体制を問う」



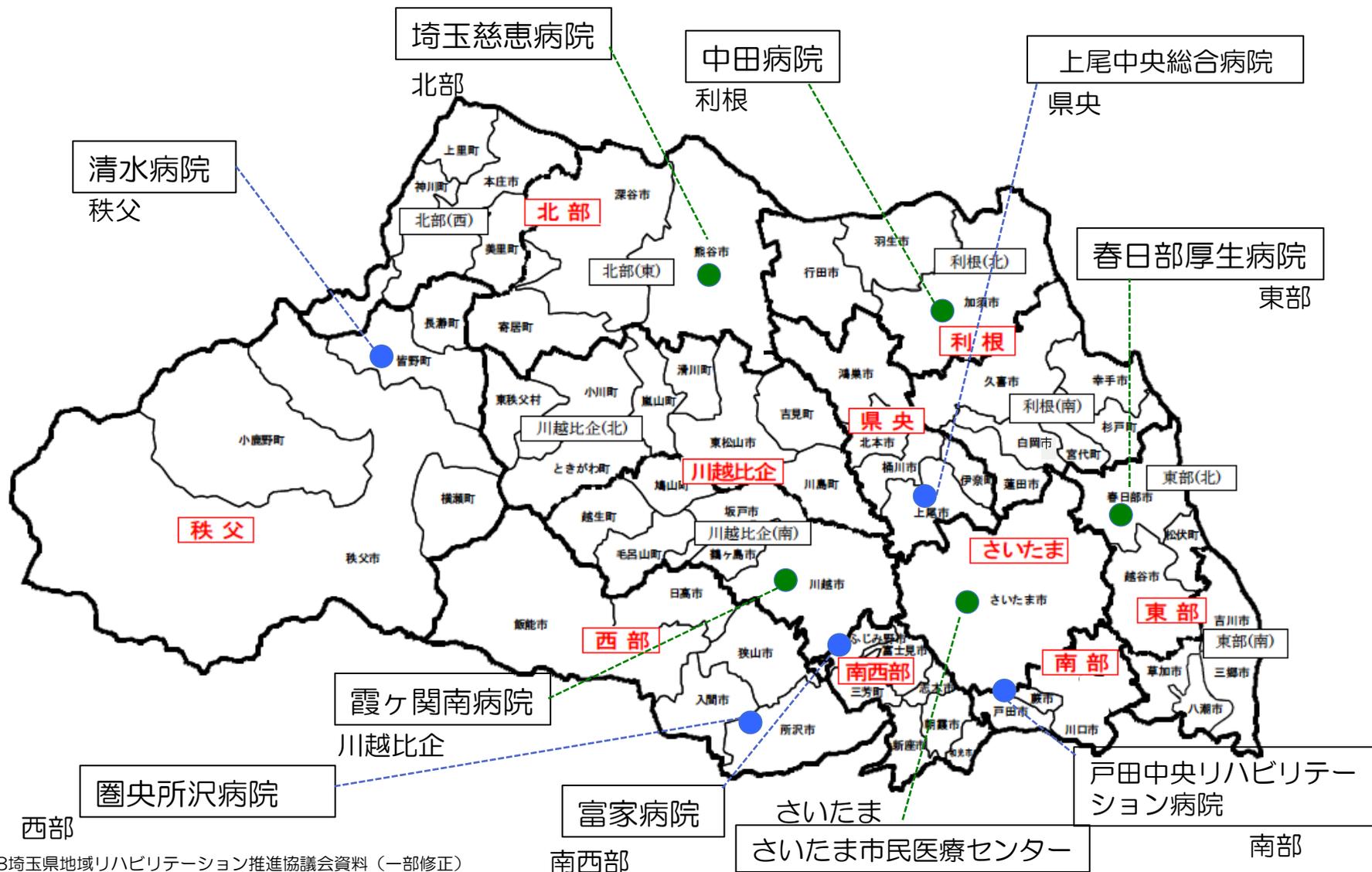
地域包括ケアの実現に向けた地域リハビリテーション支援体制の
相談が始まる。

リハビリテーション職を派遣するスキームと多団体での協力体制が原点に

埼玉県における地域リハビリテーション支援体制



地域リハビリテーション・ケア サポートセンター 地区割り



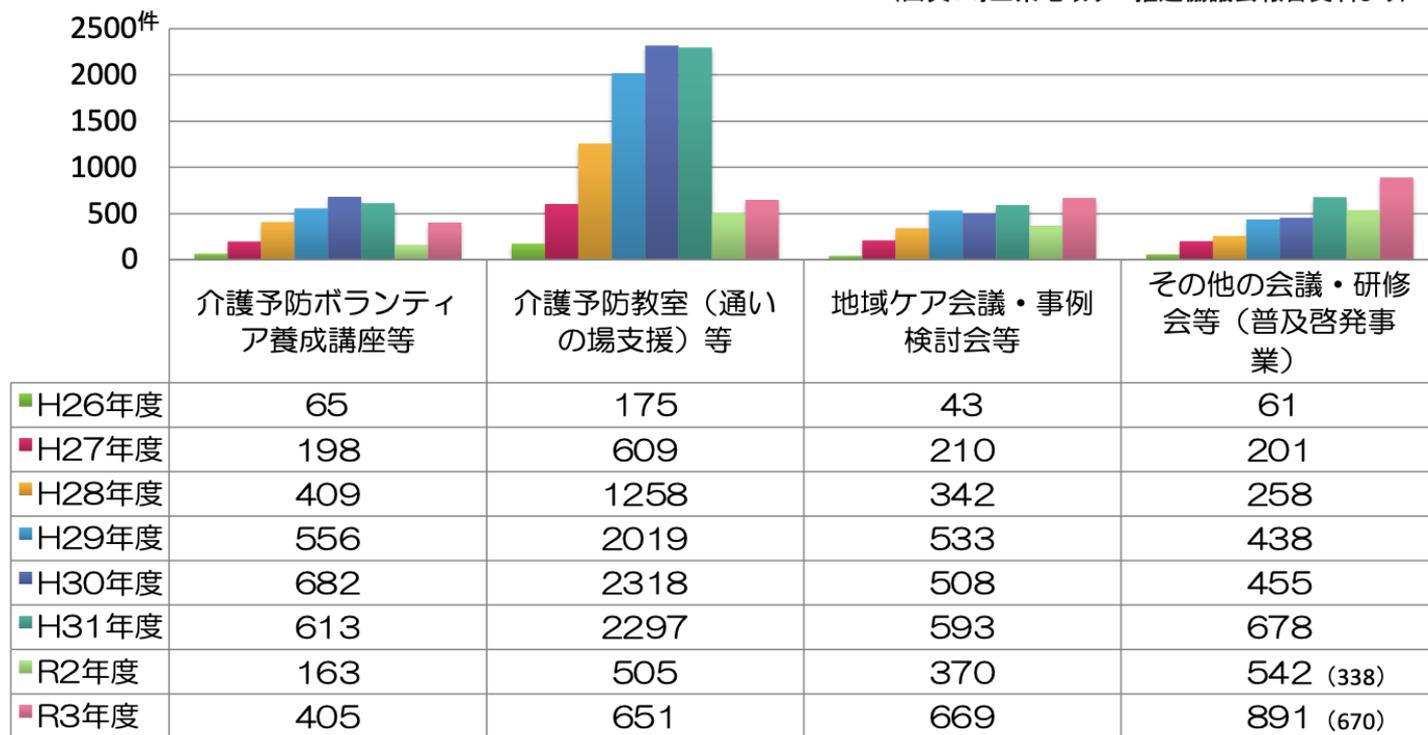
地域リハ推進事業：派遣件数の推移

地域リハ推進事業(市町村へ)の派遣件数は増加。

26年度：344件、27年度：1,218件、28年度：2,267件、29年度：3,546件、
30年度：3,962件、令和1年度：4,181件、令和2年度：1,580件

令和3年度：2,616件 57 / 63市町村に派遣

(出典：埼玉県地域リハ推進協議会報告資料より)



*うち()内は総合事業

たとえ障害があっても、
再びその人らしく生き生きとした
生活ができるように!!

私たちは…

住民主体

市町村のヤル気

都道府県の前向きな戦略

医療機関や関係団体の協働による支援

地域のために

社会のために

何ができるか…